

伊豆市修善寺川洪水ハザードマップ

想定最大規模浸水域

河川氾濫に至る条件 ▶ 狩野川大仁観測点より上流の48時間総雨量828mmの降雨



凡例

- ① 避難場所等の位置
- 浸水想定区域の表示

計画規模浸水域

河川氾濫に至る条件 ▶ 昭和33年9月狩野川台風、昭和57年8月・平成10年9月の洪水時の降雨



凡例

- ① 避難場所等の位置
- 浸水想定区域の表示

伊豆市情報メール登録方法
 1. t-izu@sg-m.jpへ空メールを送信 あるいは
 2. QRコードを読み取って空メールを送信

避難場所一覧表

位置番号	施設の種類	施設名称
①	要配慮者利用施設	修善寺保育園
②	指定避難所	伊豆市立修善寺小学校
③	要配慮者利用施設	大和堂医院
④	指定避難所	修善寺総合会館
⑤	要配慮者利用施設	介護老人保健施設グリーンズ修善寺
⑥	要配慮者利用施設	伊豆日赤病院
⑦	自主避難所	修善寺生いきいプラザ
⑦	救護所	修善寺生いきいプラザ
⑧	要配慮者利用施設	修善寺地区地域包括支援センター
⑨	要配慮者利用施設	修善寺東こども園
⑩	指定避難所	伊豆市立修善寺東小学校

逃げ遅れゼロへ 我が家の避難計画マイ・タイムライン(簡易版)

いつするの?	何をやるの?	チェックしよう
平常時	自宅の浸水深は? 浸水継続時間は? 指定避難所はどこですか? 避難経路の確認をしましょう 避難所までの時間は?	m 時間 時間
風雨が強くなる前 (注意報の発表)	1週間程度の持病薬を用意 家の周囲の飛散物の片付け 避難時携行品の準備・再確認 携帯電話の充電 防災気象情報収集の開始 雨量を調べる	時間
避難行動を開始する時期 (氾濫警戒情報以上の発表) ※市が避難準備・高齢者等避難開始の発表	川の水位を調べる 防災気象情報を確認 避難情報を収集 避難を開始 高齢者等は、避難を開始	
避難等、身の安全を確保すべき時期 (氾濫危険情報以上の発表) ※市が避難勧告・避難指示(緊急)の発表	家族全員の指定避難所等への避難完了 自宅内では浸水が想定されないところで身の安全を確保	

『自分の命は自分が守る』、『いつ、何をやるか』
 そのための家族・自分自身の防災行動計画がマイ・タイムラインです。
 この表はマイ・タイムラインの最低限の必要要素を抜粋し、チェック表にしました。
 ※国交省マイ・タイムライン作成手引き参考ホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/index00000043.html>
 ※マイ・タイムライン手引き
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/timeline/create.html#create>

情報収集と避難の流れ



水害発生時における避難の心得

- ⚠ テレビ、ラジオなどから正確な情報を得て早めの避難を心がけましょう。
- ⚠ 動きやすい服装と集団での避難を心がけましょう。
- ⚠ 安全な避難経路をあらかじめ自分たちで決めておき、実際に通行できるか確認しておきましょう。
- ⚠ 洪水による氾濫は水圧が強いため、高い堅牢な建物に留まることも選択肢の一つです。
- ⚠ 氾濫水は茶色く濁っており、水中の穴等に足を取られないように棒や杖で足元を確認しながら行動する必要があります。
- ⚠ 浸水が生じている場合や避難が遅れた場合の緊急措置として、自宅の二階への退避や近隣の安全な建物への移動などが場合により必要です。
- ⚠ 車での避難は渋滞や水没による走行不能などで避難不可能な状態に陥ってしまう場合があります、大変危険です。

避難指示における深刻度

警戒レベル	住民の皆さんがとるべき行動	気象警報等	避難情報等	川の情報
警戒レベル5	既に災害が発生しているため命を守る最善の行動	大雨特別警報	災害発生情報 (浸水発生情報)	氾濫発生情報
警戒レベル4	避難 ・速やかに避難場所へ避難をしましょう。 ・避難場所への移動が危険と認められる場合は、近くのより安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難をしましょう。	土砂災害警戒警報	避難指示(緊急) 避難勧告	氾濫危険情報
警戒レベル3	高齢者等は避難 ・高齢者の方や障害をお持ちの方、乳幼児をお連れの方などは避難に時間がかかる人は避難をしましょう。 ・その他の方は、避難の準備をしましょう。	大雨警報	避難準備・高齢者等避難開始	氾濫警戒情報
警戒レベル2	避難行動の確認をしましょう。	大雨注意報	—	氾濫注意情報
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	—	—	—

非常時持ち出し品



狩野川洪水想定区域図による浸水深

